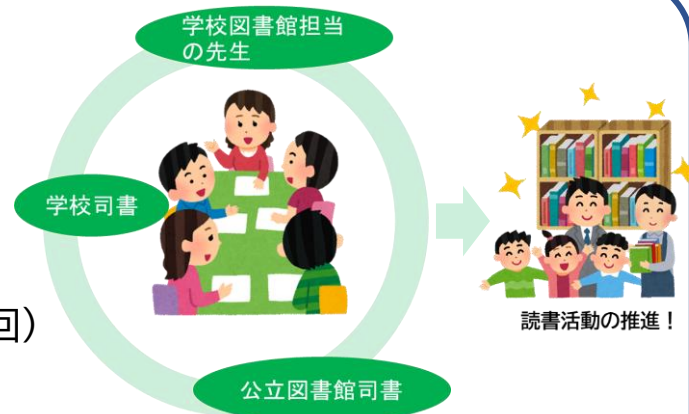


学校図書館連携推進事業

目的: 学校図書館に携わる者の連携を強め、学校図書館の整備充実と、学校図書館を生かした読書活動や授業づくりの活性化を図る。

内容: 県内全ての小中学校及び義務教育学校の学校図書館担当教諭と、学校司書、公立図書館司書が一堂に会した協議会を実施(年間2回)



第1回連絡協議会(5月9・13日開催)

- ・ 学校図書館関係者が、地域や中学校区ごとにグループになり各校の悩みや課題を共有し、課題に対してのアプローチ方法や特色のある手立てを交流することができた。

参加者の声

- ・ 各校の悩みを共有できてよかった。
- ・ 学校図書館の役割について理解が深まった。
- ・ 課題に対してのアプローチ方法や特色のある手立てを聞くことができた。
- ・ 学校全体で組織的に動いていく必要があると分かった。
- ・ より積極的に連携していきたい。
- ・ 自校において積極的に取り組みたい。
- ・ 他の市町の実践も聞きたい。

第2回連絡協議会(2月6・7日開催予定)

- ・ 他市町との交流ができるようにグループを編成する。
- ・ より実践的な内容の講義を実施する。

第2回連絡協議会(2月6・7日開催)

- ・ 学校図書館関係者が、市町混合のグループ形態で協議することで、他市町の課題に対してのアプローチ方法や特色のある手立てを交流することができた。また、講義や事例発表から学校図書館の活性化に向けた実践的な取組例を学ぶことができた。

参加者の声

- ・ 講義の中で、選書や授業の取り入れ方など、役立つ情報をたくさん教えてもらったのでぜひ活用したい。
- ・ 各校(事例発表校)での実践は、取り入れていきたいものが多く学びとなった。
- ・ 他市町の実践を多く知ることができ、目的に応じて自校でも実践することができそうだと感じた。
- ・ 学校図書館の基本について、このような形で事例発表や講義を聴くことができるのが有り難い。次年度もぜひお願いしたい。
- ・ 市内の学校司書さんの中で、この協議会に興味をもたれている方がいる。オンライン開催であれば参加人数を増やしてほしい。

令和7年度 (5月13・20日開催予定)

- ・ オンライン形式で開催
- ・ 移動時間と移動費用をなくすことで、対象者がより参加しやすい協議会とする。